

えがおいっぱい やさしさいっぱい みんななかよし 1年生

期待と不安が入り混じった表情で入学してきた一年生でしたが、1か月がたち、自分の思いを体いっぱい
に表現するようになってきています。今では、小学校生活でのたくさんの「初めて」にわくわくしながら、元
気いっぱいに笑顔で活動する姿が多く見られます。様々な環境で育ってきた子供たちが、スムーズに小学校生
活に移行できるように、この1か月は次のような取り組みを行ってきました。

朝の自由遊び

園では、遊びを通して学んでいました。同じように、
遊びから一日をスタートさせることで、子どもたちが
安心して過ごせるようになり、遊びを通して新しい友達
との関わりがもてるようになりました。

積み木遊びができる生活科ルーム



なかよしタイム

手遊びや歌、絵本の読み聞かせ、仲間づくりのゲームなど、園で経験してきたこと
を取り入れながら、外や教室での遊びの時間を設定しました。クラスだけでなく、学
年全体で行うことで、仲間が広がり、安心して自己発揮している姿が増えました。

「今日の歌は何か？」



「校庭、広くて楽しいね。」

生活科を中心とした学習 遊びを取り入れた教科の 学習

今の時期の子どもの中には、遊びと学習の差はあまりありません。遊んでい
るうちに、その遊びが学びとなり、自然に身についていくという学習を行って
います。また、教科の学習も、短い時間でできることを組み合わせたり、ゲー
ムや遊びを取り入れたりして、興味や関心が持続できるようにしています。

「私の名前は〇〇です。」「サインよろしくね！」



校庭で春探し
「見て見て！テントウムシ
見つけたよ！！」



6年生のスタート！！

いよいよ最高学年に進級しました。様々な活動に張り切って積極的に取り組んでいます。

東本郷小の6年生は、昨年度に引き続き、一部で教科担任制を取り入れた授業を行なっています。複数の教員で学年全体を指導できることや中学校へのつながりとしてもメリットがあります。子ども達も徐々に慣れてきた様子で、それぞれの授業で意欲的に学んでいます。

最高のスタートダッシュを切った4月の勢いそのままに、5月以降は1年生との交流などにも取り組んでいく予定です。様々な活動を通して、ヒガホンの最高学年らしい姿に成長していってくれることを期待しています。

理科では、ものの燃え方と空気の動きの実験をしました。



理科・図工・音楽の授業の様子です。

6年生の担任4人で「体育」「理科」「社会」「外国語・書写」を教科分担しています。その他の「音楽」「図工」「家庭科」では、専科教員による授業が行われています。

図工では「音を絵で表す」という学習をしました。



音楽では、毎時間、元気な歌声が響いてきます。



- ・いろいろな先生と関わることができるので良いと思う。
- ・他のクラスの先生と話せたり、仲良くなれるのが良い。
- ・それぞれの先生が、楽しい授業にしようとしてくれるから良い。

教科担任制について
【子ども達の声】